

小節	練習曲と留意点	備考
<b>アカシヤの径</b>		男声合唱フェス(9/28)
全般	①前奏と後奏の“Lu”の“u”は口を尖らせてもう少し出して ②タンタタンタンのリズムのタテの線を合わせて(7～と31～)	T1 全
23～30 小節	①“Ah—”は唇を緊張させて奥を開いて口形を作って ②30小節のレ・ファ#・ラ・レは“ドミソの和音”です	全
38～42 小節	“きみとあるいた入らずかけのみちを”はノンブレスで	全
<b>遠くへ行きたい</b>		男声合唱フェス(9/28)
全般	①“p”の部分が大きすぎないように(11～26、35～47小節) ②2連の8分音符がたくさんあるがその音の長さを保つように	全
1、5、7小節	ハミングのそれぞれの小節の一拍目にアクセントを	T1・T2
13～14小節	“…あるいてみたい”の13～14小節以降も“p”で (17～18、21～22、25～26、37～38、41～42小節も同じ)	全
27～34小節	“とおいうみ”から“ゆめはるか—”まで <b>accel.&amp;cresc.</b> とし“ひとりたび”で <b>a tempo&amp;rit.</b> (落ち着いて) その後 <b>decresc.</b>	全
39～41小節	それぞれの小節の4拍目を急ぐ傾向がある。落ち着いて	T2・Br
<b>君は今でも</b>		市民芸術祭(6/30)
全般	5小節からの“a—”は口の奥を開けて明るく	全
34～36小節	“ずっと—かわらず—”が大きすぎないように ( <b>mp</b> で) (79小節からの“ときは—ながれて—”も同じ)	T2・Br
89～90小節	“きみはいまでも—”はブツ切れにならないように。T1・T2は 少し控え目に (ここも <b>mp</b> です)	T1・T2
91～92小節	“にじが—入かさなりあった—”まではノンブレスで	T1
94～96小節	①95～96小節のT1は少し控え目に(70%ぐらいで) ②“O”はあたまの中を響かせて声を出す ③94～95小節の“port.”をもっと強調して ④95小節からのdim.は3拍目ぐらいから	T1 全 全 全
<b>雨後</b>		市民芸術祭(6/30)
全般	“あ”の発声に注意。唇はタテに口の奥を開けて	全
5～6小節	“ゆうぐれのそらに—”の“のそらに”まで <b>cresc.</b> (に)—に入ってから <b>decrec.</b>	全
9～12小節	①9小節の“ひとつ—”は“と”まで響かせて ②11～12小節の“…はなれ—”のシシソーのソの音に注意 ③12小節の“…はなれ—”の“れ—”はソシレ (実はドミソ)の和音。Brのファは少し抑えて	T1・T2 T2 全 (Br)
36～37小節	35小節のf(フォルテ)を受けて“…そらに—”までfを維持。その後で2回目の“そらに—”からdim.していく	全

\*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。

T1：市村